



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2013~2014 (平成 26 年~27 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日

2014~2015 RI テーマ 「ロータリーに輝きを」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANA クラウンプラザホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 佐藤 和彦 幹事 櫻田 美香

■クラブ事務所■

釧路市幸町 14 丁目 1-1 ノースコートサンスイ 2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 1月19日 12:30

普通例会

ロータリー理解推進月間プログラム

《次回のプログラム》 1月26日 12:30

普通例会

ゲスト卓話 釧路市福祉部生活福祉事務所 三浦 哲裕 専門員

2015 年 1 月 19 日(月) 第 22 回 通算 2078 回

【点 鐘】 佐藤会長

【ロータリーソング斉唱】 「我等の生業」 ソングリーダー：櫻田 会員

【お客様と来訪ロータリアンの紹介】

【会長挨拶】 佐藤和彦会長



1月18日 日曜日に、湿原の風アリーナにて第31回釧路西ロータリークラブ会長杯少年柔道大会が開催されました。前回までは釧路市大楽毛児童館との共催で行いましたが、今回は柔道連盟との共催にて行いました。前回大会よりも盛大に行われ、会員も9名とたくさんの協力をいただきました。これから西ロータリークラブ会長杯でのバレーボール大会も行われますので、会員多数のご協力をお願いいたします。

【幹事報告】 櫻田幹事

本日の報告事項はございません。

【委員会報告】

新世代委員会 菊地委員長

先日は釧路西ロータリークラブ会長杯少年柔道大会に参加いただきまして、大変ありがとうございました。2月21日には釧路西ロータリークラブ会長杯バレーボール大会を予定しておりますので、柔道大会同様、会員皆様の参加をよろしくお願いいたします。

広報委員会 三木委員長

ロータリーの友1月号紹介

【本日のプログラム】

ロータリー理解推進月間プログラム

担当：クラブ奉仕

石川 クラブ奉仕委員長



本日はロータリー理解推進月間プログラムと言うことで、常識的な問題を13問用意しましたので○×形式で解いてください。（以下設問）

- 1 青少年が外国へ行き、新しい文化を学び、親善大使として務めることができる若者のためのプログラムであるロータリー青少年交換の対象年齢は15歳～20歳である。
- 2 職業奉仕は職業を通じて社会に奉仕すると定義されているが、無料奉仕や極端な割引行為も職業奉仕にはいる。
- 3 ライラセミナーはオーストラリアが誕生の地である。
- 4 例会への出席が義務付けられているが、それは60%以上である。
- 5 米山梅吉は、日本に初めてロータリークラブを創設した。
- 6 日本のロータリーの会員数は80000人を超えている。

- 7 では、クラブ数は2000を超えている。
- 8 釧路西ロータリークラブ創立時の会員数は20名より少ない。
- 9 ロータリーの創立は1905年であるが、創立地はニューヨークである。
- 10 2500地区のローターアクトクラブの数は、10クラブより多い。
- 11 北海道1区であったRCゾーンが2510地区と2500地区に分けられたのは1975年からである。
- 12 ポリオプラスのプラスとは、麻疹、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の予防にポリオを加えるという意味である。
- 13 人頭分担金はRIへ納められ財源とされるが、RI会長の報酬は含まれない。

いかがでしたでしょうか。上記設問の回答は石川クラブ奉仕委員長まで。

【にこにこ献金】

【次回例会のご案内】

1月26日（月曜日） 12:30～

ゲスト卓話

釧路市福祉部生活福祉事務所 三浦 哲裕 専門員

担当：国際奉仕

《例会運営委員会 佐久間委員長》

1月19日 在籍数 27名
出席者 15名

「編集：佐藤委員」
欠席者 12名 出席率 55.6%

会報委員長： 佐藤 雅之
委員： 山元 秀基

副委員長： 坂口 裕二
三木 克敏 小和田 力 真岩 勝司